

# 第22回市民との意見交換会・報告書（湊地区）

開催地区：湊地区	開催日時：令和元年5月7日（火）	18時30分 ～ 20時30分
担当班：第2班（出席議員）	樋川 誠、渡部 認、清川雅史、長郷潤一郎、村澤 智、内海 基	（欠席議員）なし
開催場所：湊公民館		
参加人数：男性36名、女性2名、合計38名（うち班外議員0名）（他自治体等傍聴者0名）		
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ICTオフィスについての質問があった。</li><li>・議員定数や先進地の紹介をしてほしいなど議会に対する質問があった。</li></ul> <p>2. 地区別テーマでの意見交換についての総括</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 地区別テーマ 農業と観光の振興について</li><li>(2) テーマ設定の理由、背景 農業と猪苗代湖や磐梯山、背あぶり山など自然を生かした観光の2つが大きな産業となっている。</li><li>(3) 主な地域課題 地域の産業をいかに活性化し、地域の活性化につなげていくかが課題となっている。</li></ol>		

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
広報議会5月号によると、ICTオフィスに2社契約が済んでいるようだが、現在の状況は。	17社が契約の意向を示しており、約450名の雇用が見込まれている。	○	①		企業誘致
ICTオフィスに入居する企業は、市外から来るのか。	一部市内からの入居になるが9割近くが県外の企業になる。	○	①		企業誘致
議員定数が28名に決まった理由は。	本市議会は委員会中心主義を採っており、「議員間討議が活発に行われている中では7名から8名は必要である」との専門的知見も参考として、適正な議員定数は何名であるかを協議・検討した結果、4つの常任委員会にそれぞれ議員7名と考え、合計28名となった。	●	①		議員定数
湊町にある吉ヶ平ダムから原地区の市道について、防災面でも活用するので整備の要望を出しているが実施されていない。	以前も出された要望なので確認する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P7に記載)	道路
市道幹I-24号線(湊町)または代替道路の道路建設についての陳情が昨年12月定例会で採択されたが、道路が通れば田代、高坂の救済につながるため、今後整備方針を進めていただきたい。	平成31年度(令和元年度)は予算化されていないが、陳情が採択された経過もあるので、今後議会としても注視していく。	○	①		道路
へき地に若者を定着させるには、インターネット環境などのインフラ整備が必要ではないか。	国で支援策が検討されており、これが通れば今年中に整備したいと当局から情報提供があった。	○	①		通信
市から委託されて赤井谷地沼野植物群落のパトロールを実施している。近年、特定外来生物に指定されている植物であるオオハンゴンソウが非常に増えており、パトロールによる駆除だけでは手に負えない状況にある。市でも何とかしてもらいたい。	会津植物研究会からも、要望も含めて提言をしたいと伺っている。なお現状について担当課に確認し、報告する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P8に記載)	文化財整備

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
コミュニティスクールの取組状況について伺いたい。	地域の皆様との連携、関わっていただける方と学校との関係、家庭との関係、それぞれを整理していかなければならない。また、一定の費用が掛かってくるので、予算の捻出のあり方を教育委員会内部で検討しているとの情報は伺っているが、まだ具体的な検討内容について議会には報告が上がっていない。	○	①		地域社会
ボランティアをしてくれる方に出すジュース代などは区長会から出していただいている。そういうことに使える補助があってもいいのではないか。	意見として伺う。	○	②		地域社会
レア金属の回収について市の取組は。	一時期レア金属の回収に取り組んでいたが、民間業者の積極的な参入があったので、現在は取り組んでいない。	○	①		環境
75歳、80歳の方が除雪オペレーターをやっている。若い希望者がいるのに採用されない。世代交代をしていかないと後継者が育たないので、若い人が採用されるよう検討してほしい。	オペレーターの育成は課題であり、建設部で、道路のメンテナンスも含めて民間委託の内容について再度検討がされている。	○	①		雪害対策
子育て支援のための施設などを設置するための補助はあるのか。	社会福祉協議会で遊具などを設置するための補助制度があったが、現在は行っていない。	○	①		児童福祉
議会では全国の先進地に視察に行っていると思うので、他市の事例を広報議会などで紹介してほしい。	委員会での視察は広報議会で紹介している。会派の視察については過去に掲載したことがあるので、広報広聴委員会で検討をお願いします。	●	①		議会広報紙
ナイトタイムエコノミーの取組内容は。	今年から予算化されたナイトタイムエコノミー推進協議会を立ち上げ、夜間の消費喚起を推進していく。	○	①		観光

○ 地区別テーマでの意見交換について → 農業と観光振興について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
	(参考資料について説明) 農業と観光振興についてご意見があればお願いしたい。			
<p>湊地区の産業は農業と自然を活かした観光だと思 うので、産業の活性がないと湊地区の活性化はな いと考えテーマを設定させていただいた。農業で いえば集落営農が進んでおり、全国的にも先進的 な地域であり、基盤整備も8割が終了しており、 この農地を荒らさず後世に残していくことが重要 である。また、湊地区の農業は土地利用型の米、 そば、大豆が中心で補助金に依存している現状で あり、後継者不足も大きな課題である。観光では 猪苗代湖に多くの観光客が来ているが、それをど のように地域の振興につなげていくのかが課題で ある。今日は農業、観光の関係者にも多く参加し てもらっているので、率直なご意見を頂戴した い。</p>		○	②	
<p>湊地区の入込数はもっと多いと思うが、この資料 のデータは、地元から提供したデータなのか。今 年は5月1日から10月31日までデータを取るの で、もっと詳しく情報を提供できると思う。</p> <p>(他の方のご意見から) この湊地区の入込数のデータは7月20日から8月 20日までの来訪客を監視員の日報から拾ったもの である。</p>	<p>地元からいただいたデータを集計したものであ る。今後詳しく集計するためにも生のデータが重 要なのでご協力をお願いしたい。</p>	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 農業と観光振興について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
崎川浜の観光客は崎川浜だけではなく市内の観光地にも行くので、市内全体の経済波及効果もあると思う。	意見として伺う。	○	②	
観光を推進する上でも、トイレを水洗化するべきではないか。	意見として伺う。地域からも要望をあげてもらいたい。	○	①	
農業法人に対する直接支払いの交付金がなくなった。農業法人が新規採用する際の補助もない。地域の担い手を守るための施策を考えてもらいたい。	政策討論会の中で、研究していきたい。	○	②	
湊地区ではGAP認証取得はないとあるが、本市では、GAP認証取得を推進するための補助などはないのか。	昨年、GAPの認証取得に向けた取組初期段階における情報機器導入への支援を行っている。	○	①	
湊地区にはいろんな歴史があり、市と一緒に広めていきたいが、消極的である。観光資源の掘り起こしなどに積極的に関わってもらえる体制をつくるべき。	意見として伺う。	○	②	
会津レクリエーション公園を、農産物の販売や歴史の展示場所として開放してもらえよう県に働きかけるべき。	意見として伺う。	○	②	
崎川浜の湖水浴場の監視小屋が一畳ほどしかなく狭いので拡張してほしい。また、監視小屋にAEDがないので設置してほしい。	地区からの要望が出されているので、現状を担当課に確認する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P9に記載)


○ 地区別テーマでの意見交換について → 農業と観光振興について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
大豆はJ A（農業協同組合）の米出荷が終わらないと運び込めない。そばも磐梯のカントリーの米が終わらないと運び込めない。湊地区に大豆とそばの乾燥施設を設置してほしい。	要望として伺い、担当課に伝える。	○	③	後日調査し、事後報告する。 （事後処理報告書P10に記載）


## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 湊地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 吉ヶ平ダムから原地区の市道整備について (P 2)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>                      ・吉ヶ平ダムから原地区の市道について、防災面でも活用するので整備の要望を出しているが実施されていない。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>                      ・5月24日 第2班で現地調査。当該地区の吉ヶ平への市道路を確認する。以前の意見交換会でも出された経過にあるので、今後の整備計画について担当課に確認する。                      ○道路建設課から                      ・吉ヶ平への市道路は3級市道である。今後の舗装等の整備計画の予定はないが、地元町内会の要望を勘案し、緊急を要する事案発生時などを含め、今後協議していきたい。との回答を得た。</p>	

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 湊地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>2. 赤井谷地沼野植物群落に繁茂している特定外来生物に指定されている植物であるオオハンゴンソウの問題について (P 2)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b> 市から委託されて赤井谷地沼野植物群落のパトロールを実施している。近年、特定外来生物に指定されている植物であるオオハンゴンソウが非常に増えており、パトロールによる駆除だけでは手に負えない状況にある。市でも何とかしてもらいたい。</p> <p><b>【事後処理結果】</b> ○現状の対応について 5月13日に市教育委員会文化課に確認したところ、オオハンゴンソウの除去については、地元へ委託しているパトロール、及び指定地縁辺部の刈払い時に駆除を依頼している。その効果により指定地域への進入は現在、認められていない。しかし、近年の増加傾向により指定区域への進入が危惧されることから、専門家の指導を受けながら地元への駆除依頼回数を増やすなどの対応を検討していきたいとのこと。</p> <p>○今後の対応 平成11年に赤井谷地沼野植物群落保存管理計画が策定され、現在はその計画に沿って湿原からの漏水防止や湿原内地下水位の計測など、保存や湿原の乾燥化を防ぐ方策にさまざま取り組んでいる。議会としても取組状況を確認し追加の対応が必要なのか、継続して情報収集と現地状況の把握に取り組んでいく。</p>	<p style="text-align: center;">オオハンゴンソウ</p> 



## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 湊地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>3. 湖水浴場の監視小屋について (P 5)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>                      崎川浜湖水浴場の監視小屋が一畳ほどしかなく狭いので拡張してほしい。また、監視小屋にAEDがないので設置してほしい。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>                      ○5月8日に観光課に確認。                      「平成30年9月14日に湊町区長会と湊防犯水難防止協議会より、湊防犯水難防止協議会補助金の増額と監視小屋の充実化の2件の要望をいただいております。今年度、監視員のなり手が不足している現状を考慮し、監視員の育成の必要性を優先して湊防犯水難防止協議会の活動に対する補助金を増額した経過にある。」との回答を得た。                      ○5月8日に危機管理課に確認。                      「監視小屋の充実化については、今後、地域の方々と協議を重ね検討していく。」との回答を得た。</p> <p><b>【第2班として】</b>                      監視員は、人命救助を含め、浜の安全を守る大きな役割を担っていることから、監視体制の環境整備は大変重要であり、今後の経過を注視していく。</p>	

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 湊地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>4. 湊地区への大豆とそばの乾燥施設設置の要望 (P 6)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b> 大豆はJA（農業協同組合）の米出荷が終わらないと運び込めない。そばも磐梯のカントリーの米が終わらないと運び込めない。湊地区に大豆とそばの乾燥施設を設置してほしい。</p> <p><b>【事後処理結果】</b> ○5月8日に農政課に確認。 「湊地区においては、大豆とそばが集団転作として多く栽培されており、その乾燥・調製についてはJA（農業協同組合）の施設で行っている。過日（4月26日）開催された、湊地区生産組合連絡協議会通常総会においても、湊地区における乾燥・調製施設導入について検討の必要性が提起されたところである。今後、集団転作を行っている集落営農法人・団体の方々やJA（農業協同組合）、県、市などによる話し合いの場を設け、事業主体の考え方や地区として必要な施設の機能・規模、活用できる補助事業などについて検討を始める予定である。」との回答を得た。</p> <p><b>【第2班として】</b> 湊地区の農業の発展は、地域の活性化に欠かせないものであり、今後の経過を注視していく。</p>	